

せいすい 生水だより

令和5年1月号
No.76

☎上下水道部工務課・総務課 (☎79-2800)

シリーズ⑥(最終回):生駒市水道事業ビジョン「持続」

～安全・安心な水道水をお届けするために～

いつまでも皆さんの近くにありつづける水道 市民サービスの充実・広域的連携の推進

■市民サービスの充実～情報提供の充実～

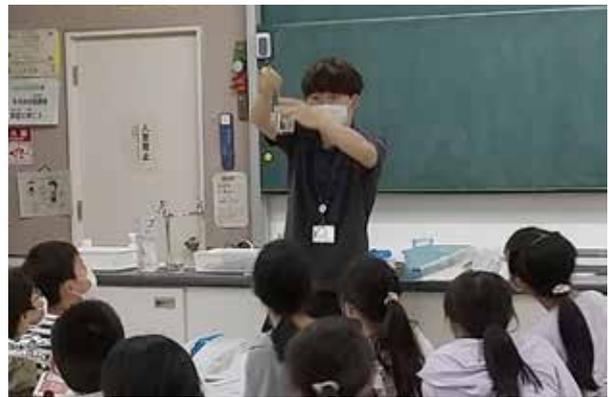
水道に対する市民の皆さんの関心を高め、理解を深めてもらうために、広報紙やホームページ、SNSを活用して情報発信を行い、浄水場施設見学や出前授業も行っています。

▷浄水場施設の見学



山崎浄水場では、生駒の深層地下水をセラミック膜で浄水処理している「おいしい水」を作る工程や省エネ大賞を受賞した小水力発電施設などを見学できます。令和元年度は約700人が見学しました。生駒の水道水が作られる様子を見に来てください。

▷出前授業



6月に桜ヶ丘小学校の4年生を対象に生駒の水道を知ってもらうために出前授業を行いました。「水道水ってどこからくるの?」をテーマに実験やクイズを通じて水道水について授業を実施。児童たちは手を挙げて質問をするなど、とても積極的に参加していました。

■広域的連携の推進～近隣自治体との連携～

近隣自治体と連携して行う共同事業の一つを紹介します。

▷水道メーターは共同購入で安価に

北和四市(奈良市・大和郡山市・天理市・生駒市)では、平成27年度から使用数量の多い口径20mmと口径25mmの水道メーターを共同購入しています。このことで、都市間の連携体制が強化でき、コスト削減や事務の省力化につながっています。

(参考)令和3年度口径20mmの購入単価

北和四市:2,370円 県内10市平均:2,419円

クイズ

水道メーターは計量法により定期的に交換しなければいけません。何年ごとに交換するでしょう?

- ①1年 ②3年 ③8年 ④10年



2か月ごとに水道メーターの検針に伺います

◀水道メーター

©: ㇿ景